

一般質問

「ここが聞きたい これを言いたい」

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

ズバリ
直言

6議員が登壇

町政を問う

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。
議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

質問者	件名	頁
中根 久治	1 3年以内に学力日本一を目標に 2 地域学校協働活動への取り組み	7
伊藤 宗次	1 高校卒業までの医療費無料化を 2 小中学校修学旅行費負担解消を	8
丸山千代子	1 不登校の子の居場所の開設を 2 中小企業振興基金条例の制定を 3 学校給食費の無料化を	9
伊與田伸吾	1 小学校エアコン設置6月までに 2 未整備路線の国・県への要望は	10
水野千代子	1 「置き勉」の考えを示すべき 2 エンディングノートの作成を	11
池田 久男	1 農地パトロールは万全か 2 所有者不明土地がなぜ増加する	12

※3件目以降の質問は、要約を掲載しています。

一般質問



中根 久治 議員

問 3年以内に学力日本一を目標に

答 新学習指導要領に沿い取り組む



熱心に勉強する生徒（北部中学校）

問 問題も子どもも変わるのに調査結果の表現は毎年同じ、理由は。

答〔教育部長〕 結びのところで変わる部分ではないが検討する。

問 学力テストの結果分析は授業改善へ生かされているか。

答 課題を明確にし、対策に取り組んでいる。

問 少人数指導嘱託教員配置事業は町の看板施策だが、報告書から消えていくか。

答 た。看板は下ろしたのか。新たな評価の観点で、3年後との比較で経年的な成長を分析し掲載。

問 総合教育会議で学力テストの話が一度もない。主要な議題にならない理由は。

答 幸田町教育大綱の策定に集中したり、他の案件が優先されてきた。

問 3年以内に学力日本一になることを目標としてはどうか。

答 新学習指導要領に沿い取り組む。

問 学力向上のための授業改善をねらいとした研修計画は。

答 夏休みに幸田夏塾を開催し、授業力の向上をめざして研修会を実施している。

問 学力向上に向けての姿勢を問う。

答〔教育部長〕 生きる力を育てるために主体的・対話的、それで深い学びを目的とした授業力の向上を目的に取り組む。

答 〔教育部長〕 平成29年3月、社会教育法の改正でガイドラインが示された。活動趣旨の理解と推進員の人材の育成を進める。

問 県下の地域学校協働本部の設置状況と町の取り組みは。

答 北名古屋、津島、豊田、田原の4市。コミュニティ活動と小学校のかわり方の実情を把握し、他市町村の動きに遅れをとらないよう見守りたい。

問 社会教育分野の活動を充実するために、生涯学習課の役割が大きい。職員の増員も含めて、今後の在り方を問う。

答 事業の推進に努力したい。

問 地域学校協働活動推進への町の本気度を問う。

答 地域学校協働活動はスタートしたばかりであり、今後、協働活動を勉強しながらコミュニティ活動に生かし推進したい。

問 地域学校協働活動への取り組み

答 コミュニケーション活動に生かし推進

問 文科省は地域と学校が共に支え合う地域学校協働活動を求めている。地域と学校の関りがどのように変化するか。町と